

10月教育委員会定例会 会議録

1 日 時 令和4年10月31日（月）13時00分から14時20分

2 場 所 豊後高田市役所真玉庁舎教育委員会室

3 出席委員

教育長	河野 潔
職務代理人	高井 郁朗
委員	大嶽由美子（欠席）
委員	宮崎みゆき
委員	松成 康男

4 事務局

教育総務課長	植田 克己
文化財室長	板井 浩
学校教育課長	衛藤 恭子

5 書 記

総務管財係長	近藤 教夫
--------	-------

6 議 題

1 教育委員会事務局10月執行経過報告及び11月行事予定について

2 議題

- (1) 令和5年度教職員定数人事異動方針について
- (2) 高田小学校学校施設整備事業について
- (3) バス送迎に当たっての安全管理の徹底に関する緊急対策について
- (4) 学校行事（運動会・体育大会）の開催状況について
- (5) 中体連・県大会の結果について
- (6) 令和4年度教育委員会学校訪問日程について

その他

開会あいさつ	教育長から開会あいさつ
議事進行	高井職務代理人

○教育委員会事務局10月経過報告について（資料1～2ページ）

教育長から10月執行経過報告について、資料にもとづき説明。

（各委員） 意見・質問等なし。

○教育委員会事務局 11 月行事予定について（資料 3 ページ）

教育長から事務局 11 月行事予定について、資料にもとづき説明。

（各委員） 意見・質問等なし。

○令和 5 年度教職員定数人事異動方針について（資料 4～8 ページ）

学校教育課長から資料に沿って説明。

（大嶽委員） 人事異動方針、退職年齢の引き上げ、2 年に 1 歳ずつ引き上げのところですが、毎年引き上がるのならわかりますが、残念と思う人もいるのではないですか？

（教育長）

法改正に則ってのものになります。

人それぞれに良いと感じるところ、悪いと感じるところがあるのではないかと思います。

暫定再任用という制度もありますので、様々な働き方に対応できるのではないかと考えています。

（宮崎委員） 10 年 3 地域を詳しく説明してもらえますか？

（教育長） 大分県教育委員会作成の資料に基づき説明

（各委員） その他、意見・質問等なし。

令和 5 年度の人事異動方針については、説明どおりの内容で全委員が了承。

○全国学力学習状況調査について（資料 6～9 ページ）

学校教育課長から資料に沿って説明。

（大嶽委員） 学校教育課長からみて、改善している、伸びていると思われる学校の改善点、成果はどのようなところがありますか？
授業改善はとても時間がかかるし、難しいことだと思いますが、どういう人が中心になって進めているのですか？

(学校教育課長)

授業改善の中心人物は、各校で運営委員会等を設置しており、管理職である校長、教頭、教務研究主任が核となり、改善に向けどう進めるかの柱建てを行っています。教育委員会では、学校教育課の指導係の中で授業改善の方向性を示しています。

(教育長)

総じてこれまでのテストは、暗記や覚えていたものを絞り出せばできていたものが、今は自分で考えて、常日ごろから思考力とか判断力とか表現力など、課題性をもって勉強しなければ、難しいものになっています。

授業でもそうですが、子どもたち本人もそういう意識で取り組まなければ解くことのできない問題になっている傾向にあります。

そこに対応するには、一斉授業は止め、子供たちがそれぞれ自分の考えを小グループなどで話しながら、新たなものを生み出すような授業というものを目指すとともに、その一方で、個別最適な学習を進める中、子どもたちに力をつけて欲しいということを文部科学省から求められているところです。

コロナ禍の中、対面ではなくオンラインとなり、学校休校などもありましたので、推進面について少し反省をしていますけれども、これからは授業形態そのものを変えていきたいと思っています。また、コロナの状況が良くなれば、2学期に学校訪問を計画していきますので、そういう視点で授業を見ていただければありがたいと思っています。

(学校教育課長)

改善されている学校の現状、成果と言うことに関しましては、タブレット端末をうまく活用して、それぞれの子供たちが力をつけているというような学校がありますし、教育長の発言にもありましたように、コロナ禍で制限はあったものの、一斉授業から脱却をし、一つの課題に向かってグループ活動を核にしながら授業をやっている学校は成果が上がっているところが多いと思っています。ドリル問題で鍛え上げるだけでは太刀打ちできない状況にあると思っていますし、穴埋め問題ばかりやっていたらそういう思考になり、記述できないことにもなります。本当にまとまった考えを話す、書くということに力を入れている学校が、ある程度、成果が出ているというように思っています。

(教育長)

全体の平均点と言うのは、小学校も中学校も市内で言えば大規模校が少し弱いところがある。そこが市内の平均点が上がらない要因だと思っています。

大分県が九州 1 位になったのは、大分市の学校が頑張っており、大分市の点数が非常に高いということが言えます。

このことから、市内では大規模校がもう少し頑張ってくれば、ぐっと平均点が上がっていくと思っておりますし、そこを目標に各校で取り組んでいます。

(大嶽委員) 全国的に世の中の流れとして、思考判断メインの学力になってきているということであると思いますが、国の考え方も然り、教員を養成する大学なども全てその方向性で取り組んでいるということ考えてよいでしょうか？

(教育長) そうです。

(大嶽委員) 正確なところはわかりませんが、教員がその辺を深く理解することによって大変苦勞しているのではないかとあらためて思いました。

(各委員) その他、意見・質問等なし。

○中学校総合体育大会の結果について (資料 10～11 ページ)

学校教育課長から資料に沿って説明。

(各委員) 意見・質問等なし。

○学びの 21 世紀塾夏休み特別講座について (資料 12～13 ページ)

学校教育課長から資料に沿って説明。

(各委員) 意見・質問等なし。

○高田高校生のための学びの 21 世紀塾について (資料 14～16 ページ)

学校教育課長から資料に沿って説明。

(高井委員) この取り組みは、月～金までの毎日、同じ生徒が受講しているのですか？

(教育長)

個別対応型と一斉型を組み合わせている取り組みになるので、いつも同じメンバーではありません。

受講者には個人面談をして、柔軟に対応しているところです。

(高井委員) 中央公民館のどの部屋を使っているのですか？

(教育長)

2階の部屋を使っています。新たに高校1年生が入れば、勤労青少年ホームの2階の部屋も使う予定にしています。

(各委員) その他、意見・質問等なし。

○学校行事(運動会・体育大会・修学旅行)について(資料17~18ページ)

学校教育課長から資料に沿って説明。

(教育長)

運動会については、屋外実施ではありますが、コロナ禍ですので、事務局側で最小限、短時間、行ける範囲で対応するということを考えていますが、その形でよろしいでしょうか。

(大嶽委員) 今年の運動会は午前中で終わるようになってきているようですし、それに伴い、開閉会式も短縮と言うことのようなので、参加は見合わせた方がよいのではと思います。

(教育長) 事務局対応の方向で実施させていただきます。

(各委員) その他、意見・質問等なし。

○12歳児1人平均むし歯本数の推移について(資料19ページ)

学校教育課長から資料に沿って説明。

(松成委員) 良い結果が維持されていることが素晴らしいが、フッ化物洗口を行わない児童、生徒は、どの程度あるのでしょうか？

(学校教育課長)

今年の実数は持ち合わせていませんが、例年で言えば、実施している割合は92～93%というところであります。

強制できるものではないと考えていますので、現状はそういうところであるとご理解いただきたいと思います。

(松成委員) 良い結果が維持されていることが素晴らしいが、フッ化物洗口を行わない児童、生徒は、どの程度あるのでしょうか？

(学校教育課長)

今年の実数は持ち合わせていませんが、例年で言えば、実施している割合は92～93%というところであります。

強制できるものではないと考えていますので、現状はそういうところであるとご理解いただきたいと思います。

(高井委員) 健康な歯の状態をできるだけ維持してほしいと思います。

(各委員) その他、意見・質問等なし。

○第72回大分県民体育大会について(資料20ページ)

教育総務課から資料に沿って説明。

(各委員) 意見・質問等なし。

○その他 次回の開催について

次回は11月30日 水曜日の13時からに決定。

以上閉会。